

Library Mate

更なるサービスの向上を目指して

- ウェブによる新サービスを開始 -



運用開始！

湯浅茂雄学長(左) 栗原敦図書館長(右)

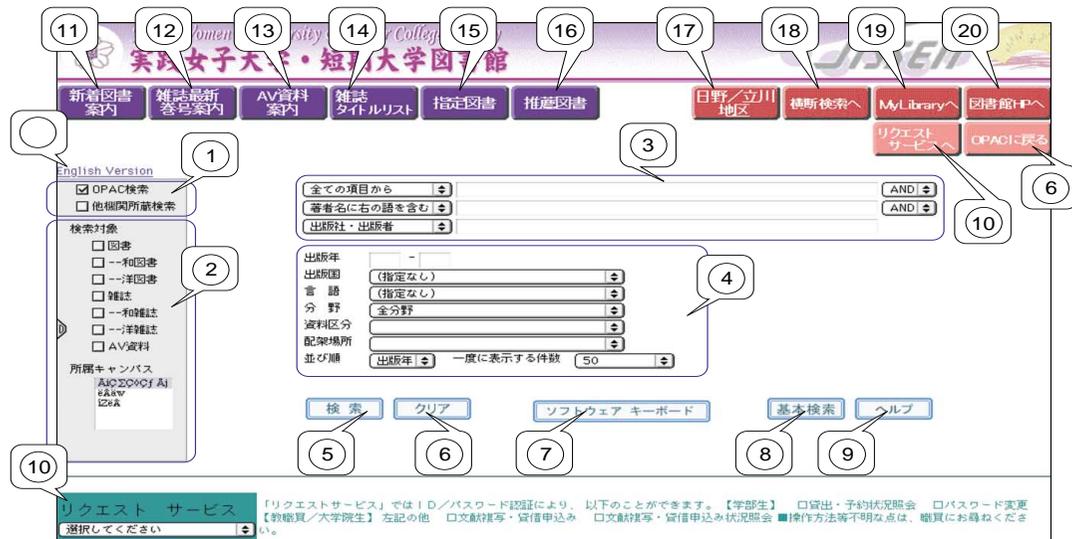
「図書館の蔵書検索画面が変わった！」図書館を利用する多くの方が感じられたことと思います。前号で予告した通り、当館はこれまで使っていた図書館システムから NEC 社製の図書館システム E-Cats Library に更新し、4月1日から業務を開始しました。それに伴い、これまでシステムの制約上できなかった様々なサービスが可能となったのでご紹介します。大きく変わった点は以下の4つです。

- 1 OPAC 検索画面の大幅リニューアル！
- 2 資料の状態をリアルタイムに表示！
- 3 各種申請をウェブ方式に！
- 4 当館以外の情報も同時に入手！&活用支援！

もちろんこれらのサービスは学外からも可能です。それでは順番に、新しく導入したウェブ型サービスをご案内します。

1 OPAC 検索画面の大幅リニューアル！

【検索画面説明】



データベース選択

検索データベースを選択します。

OPAC 検索 : 大学・短大の蔵書を検索します。

他機関所蔵検索: 他機関の蔵書を検索します。

検索対象

検索対象を絞り込むことができます。

入力フィールド

キーワード等を入力します。

複数の語句を入力することで、論理演算検索ができます。

絞り込み

出版年等の項目で検索範囲を絞ることができます。

[検索] ボタン

検索処理を実行します。

[クリア] ボタン / OPAC に戻る

初期状態に戻します。

ソフトウェア キーボード

別ウィンドウにキーボードが表示され、クリックで入力が可能です。

[基本検索] ボタン

キーワード等の入力フィールドが一つ。簡易検索時に使用します。

[ヘルプ] ボタン

別ウィンドウに OPAC ヘルプを表示します。

リクエストサービス

Web 上から各種サービスが利用できます。

お知らせや注意事項が下部右に表示されます。

新着図書案内

2ヶ月以内に受け入れた新着図書の一覧を表示します。

雑誌最新巻号案内

雑誌最新号の一覧を表示します。

最新号は貸出不可です。

AV 資料案内

AV 資料の一覧を表示します。

雑誌タイトルリスト

雑誌タイトルの一覧を表示します。

指定図書

教員指定図書を、教員名から探すことができます。

推薦図書

教員推薦図書を、教員名から探すことができます。

日野 / 立川地区

日野市内、立川市内にある、国公立の図書館、研究所、大学図書館の資料を一括して検索することができます。

横断検索へ

無料のDBや当館が契約しているDBなどで、図書や雑誌記事を一括して検索します。

MyLibrary へ

“ MyLibrary ”とは、インターネットを通じてアクセスできる資料・資源・検索ツールなどを自分が使いやすいように整理しておける、Web 上の図書館です。

図書館 HP へ

図書館 HP のトップ画面に移動します。

English Version

OPAC の表示が英語へ切り替わります。

OPAC(蔵書検索)では、当館(大学・短大)の蔵書だけでなく、当館契約欧文電子書籍・電子ジャーナル、無料公開された電子ジャーナル、及び約1千もの他機関の資料所蔵状況も検索することができます。また学内でのみ、契約電子書籍・電子ジャーナルの全文を閲覧することができます。

URL: <http://opac.jissen.ac.jp/opac/expart-query?mode=2>

2 資料の状態をリアルタイムに表示！



巻次	配架場所	請求記号	登録番号	状態
2005	短大 指定図書	498.5/N71	5A0154162	配送中
2005	短大 指定図書	498.5/N71	5A0154163	処理中
1973	短B1(2713896)	498.07/E39	1A0130773	取置中(短大図書館)
1990付・追	大学 和書 集密書庫	498.07/E39/90追	1A0312562	
2000	大学 和書 1F(0-7)	498.07/E39	1A0350193	準備中
2000	大学 指定解除 集密	D36	1A0350095	
2000	大学 指定解除 集密	D36	1A0350096	
2000	大学 指定解除 集密	D36	1A0350097	
2000	大研 食生活科学科	498.07/E39/イ	1A0349310	研究室
2000	短B2複(7)	498.5/N71/2000	5A0149849	
2005	短大 指定図書	498.5/N71	5A0153882	貸出中[2007 5 25]
2005	大研 食生活科学科	498.07/E39	1A0390271	研究室

OPACでは、刻々と変わる資料の状態をリアルタイムにお伝えします。状態が空白の場合は、原則書架に並んでいると考えて下さい。

準備中：蔵書登録の段階です

貸出中：借りている人がいます

処理中：請求資料を受付けた段階です

配送中：大学 短大間を輸送中です

取置中：請求資料がカウンターに用意されています

予約ができるのは、利用したい資料が「貸出中」だった場合のみとなります。書架に並んでいる資料に予約をかけることはできません。また、地下保存書庫に入っている資料、及び大学所属の方は短大図書館の、短大所属の方は大学図書館の資料の取寄せを行うことができます。予約と取寄せは図のように、「予約/取寄」ボタンをクリックして下さい。いずれも資料が確保された段階にメール等で通知します。また、「予約/取寄」した資料の状況照会も可能です。

3 各種申請をウェブ方式に！

リクエストサービスにより各種申請をウェブ上で行うことができます。

・図書購入申込み（リクエスト）

図書館においてほしい本をリクエストすることができます。但し、勉強や学習・研究に関連するものに限られます。また、申請した資料の状況照会もすることができます。

・ILL（文献複写 / 貸借申込み）

学外機関（他大学等）からの複写物の取寄せ、もしくは資料の借受け（実費）を申し込むことができます。また、取寄せの状況照会もすることができます。2007年7月現在、専任教員と院生のみを実施しています。

携帯OPACもある！



<http://opac.jissen.ac.jp/iecats/>
「蔵書検索」「貸出/予約状況確認」「複写/借用状況確認」が可能です。但し、予約はできません。お試しください！

4 当館以外の情報も同時に入手！ & 活用支援！

利用者の皆さんの情報入手と活用支援のために色々なツールを用意しました。

1. MyLibrary と統合検索 URL : <http://opac.jissen.ac.jp/mylibrary/>



MyLibraryとは、インターネットを通じてアクセスできる資料・資源・検索ツールなどをあなたの書斎や勉強部屋のように整理しておけるWeb上の図書館です。提供される機能には、「お知らせ」「カレンダー」「各種申請と状況照会」「SDI(新着図書通知)」「電子ジャーナル管理」「横断検索」などがあります。

特に「統合検索(横断検索)」では、当館契約の2次情報データベースの「MAGAZINEPLUS」「医中誌Web」「JDreamII」を学外からキーワード検索することができます。また、それらの書誌を利用して、「図書購入依頼」と「文献複写/現物借用」を行うと、自動的に書誌情報が申込画面にコピーされます(一部できないものがあります)。

2. 横断検索

- ・日野・立川地区蔵書横断検索 (URL: <http://opac.jissen.ac.jp/mutualpub/>)

日野市と立川市の公共図書館(都立多摩図書館、日野市立図書館、立川市図書館) 専門図書館(国立国語研究所、国文学研究資料館) 及び大学図書館(首都大学日野館)等の蔵書を一括検索できます。

- ・データベース横断検索 版

<http://jcross.jissen.ac.jp/libmeta/index.html>

日本と外国の図書館蔵書と書店データベース、雑誌論文検索データベース、有料・無料の電子ジャーナルと電子書籍などを同時に一括検索することができます。

これらのサービスの導入から数ヶ月経過しました。サービスを提供する我々職員にも不馴れな所があり、利用者の皆さんにご迷惑をおかけする場面もあるかもしれません。図書館サービスの更なる充実を目指して、第2、第3のサービスの導入を検討していますのでどうぞご期待下さい。

[報告]

「没後25年向田邦子展 ～その魅力に出逢う～」

向田和子トークイベント「姉・向田邦子の素顔を語る」

昨年11～12月に開催した企画展「没後25年向田邦子展 ～その魅力に出逢う～」は大勢の皆様（延べ約650名）にご来場いただき、好評のうち終了しました。

会期中の12月2日（土）実妹の向田和子さんをお迎えしてのトークイベント「姉・向田邦子の素顔を語る」には、学生・一般の方々約230名ものご参加をいただき、1時間半にわたってユーモアたっぷりの和子さんのお話を大変楽しく伺うことができました。聞き手は半沢幹一氏（向田邦子研究会）と石川幸子（当館職員）が努めました。

その時の和子さんのお話のあらましを以下にまとめました。素顔の向田邦子さんに思いを馳せていただければと思います。



向田家三姉妹は実践の卒業生

久しぶりに来た母校は立派になっていて驚いた。母校が発展していくのはやはりありがたいと思う。

まず三姉妹が実践に入学した経緯について順番に。長女の邦子が実践に入学した頃は、女性が大学へ行く時代ではなかったし、サラリーマンの家でそれほど余裕があったわけでもない。姉が大学に

行きたいと言い出したときは、やれないよということだった。状況を突破したいと思った邦子は、上手に両親を説得し、家から近くてお行儀・躰の良い実践ならとゆるされて受験した（当時、向田家は祐天寺にあった）。次女迪子が高校に編入するときも、三女和子が中学受験するときも、邦子は妹を連れて先生のお宅へ挨拶に行き、両親が心配するより先に手回し良く動いて面倒を見た。姉妹は同じ学校に行った方が共通の話題があっていいと両親は思ったようだが、学校の話はさっぱりしなかった。

姉・邦子の素顔

姉の死が劇的だったこともあって過大に評価されていると感じることがある。等身大の姉は学生時代には普通に勉強・アルバイト・遊びをバランス良くこなしていた。お小遣いも最低限でいろいろと



アルバイトをしていた。卒業して秘書として小さな会社に就職してからは、エッセイ「手袋をさがす」(『夜中の薔薇』所収)にあるとおり、自分のやりたいことは何なのかと考えるようになって、書く仕事に就くために出版社へと移った。そういう誰もが通るような道筋を辿るうち、いろいろな人に出会い、その出会いのお陰で才能を引き出してもらい、努力の仕方



などを吸収していった。最初から作家になりたいと思っていたわけではない。立派な人と思われることは本人も望まないと思うし、自分も違うのではないと思う。

作品だけでなく着ていたものや集めたもの全体が魅力として展示されるが、一貫した美意識というよりは、自分がやりたいこと、好きなことをやっていて、何十年か経ったら皆さんから良いと言っていただけになったのは結果であって、本人にはそういう意識はなかったと思う。

父母のこと

父敏雄は知識欲が旺盛で、本を読み、歴史や地理をよく覚える頭の良い人だった。また、物事によく気がつく人でもあった。性格的には邦子が一番父に似ていた。父の怖さを知る姉は、怒った父をどうかわすかという処世術を持っていた。面白いことに父が怒るのは何故なのかに思い至

り、母をどう動かして父を怒らせないようにするかを考えていた。父の機嫌が悪くて家の空気が濁っている時も、邦子が帰って来ると全く空気が変わり、皆がほっとするところがあった。そういうところが家庭における姉の一番の素顔で素晴らしいところだった。

母せいは全くひがみのない、おおらかでユーモアのある人だが、時としてとても怖いこともある。これも邦子そのまま受け継いだと思う。とても機転が利く人で、生活の知恵・生きていく哲学というものを身につけており、父を巧くカバーした。父も威張ってはいたが、母に敬意を払っていた。もうすぐ99歳になるが、今でもユーモラスなことを言って笑わされている。

お惣菜・酒の店「ままや」のこと

癌にかかり自分の命のことを考えた姉は、私に店を出させようとした。既に開店のための準備・修行先は手回し良く整っていて、こういう話は出来る出来ないよりやるしかないと思った。大反対していた兄保雄のことも邦子は上手に説得し、全面的に協力してくれるようになった。どのように説得したかは今でも謎だが、説得が上手いのも姉の特技だった。

メニューの中でずばり邦子の作品は



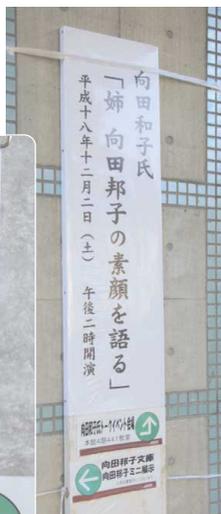
「トマトの青じそサラダ」。丸ごと出てくる意外性、切れ目が大きくて上品ぶっていても大口を開けないと食べられない面白さがあった。

赤坂の街の変化や母の年齢、自分のことを考えて「ままや」は開店から20年で閉じた。

エッセイ「字のない葉書」のこと

小学校1年生のとき、昭和20年3月10日の東京大空襲に遭った。そのとき自宅の前でリヤカーに乗せて置き去りにされたお婆さんの姿を見てすごい衝撃を受けた。両親が自分を疎開させることを決断したが、そのお婆さんを見たことで自分はどこかに行った方がいいと思って従った。後年、姉とそのお婆さんのことで、同じ辛さを共有していたことがわかってとても嬉しかった。

父が疎開先に持たせてくれた沢山の葉書に書く「が」×に変わるのには1ヶ月半くらいだったのでは…。×の葉書を何回出したかはわからない。疎開先から家に戻ったときに、父が飛び出して来て抱え込まれた事は記憶にあるが、エッセイにあるようにオイオイと泣いた



かどうかは覚えていない。(編集注)「字のない葉書」(『眠る盃』所収)父は幼い和子さんに、元気な日は葉書にマルを書いてポストに入れるようにと言って疎開に出した。

姉からの「贈り物」

姉からお店をやっていくチャンスや仕事を貰い、そういうものが姉からの「贈り物」だと思ってきたが、この頃気が付いた。今回、学校に来るのは敷居が高かったが、折角の機会をいただき、素顔の向田邦子だったら話せるかと思って来た。こういう機会に皆さんに出会えたこと、共有した時間も姉からの貴重なプレゼントだと思う。皆さんに本当にお礼を申し上げたいと思う。ありがとうございました。

もう一つ、もし向田邦子が生きていれば今年77歳になっているが、その年代の方々だけでなく、もっと若い人たちに向田邦子の作品を手渡しして行く事が、微力ながら私の役割なのかと思っている。

年末には若い人たちに舞台上『あ・うん』をやって頂くことによって手渡しし、舞台を見ていただく方々には生の芝居の感動をお伝えしたいと思っている。



お忙しい中、ご講演くださった向田和子さんにあらためて厚くお礼申し上げます。また、向田邦子研究会の皆様にも多大なるご協力をいただきました。ありがとうございました。

❀ ❀ ❀ いんふお-め-しょん ❀ ❀ ❀

2007年7月～2007年11月

大学図書館

開館時間

通常：月～金 8:50～19:30

土 8:50～17:00

試験期（7/2～7/30）

月～金 8:50～19:30

土 8:50～18:00

7/14（土）は月曜授業のため、19:30まで開館

補講・授業調整期間（7/31～8/4）

月～金 8:50～18:00

土 8:50～16:00

夏休み期間（8/6～9/19）

月～金 9:00～16:00 土曜休館

休館日

夏休み期間：毎週土曜日、8/9（木）～8/18（土）

試験期の貸出

7/2（月）～7/25（水） 3日間貸出

対象：大学生・短大生

夏休み特別貸出

図書 期間：7/26（木）～9/10（月）

冊数：無制限

返却日：9/25（火）

指定図書・雑誌は通常貸出です。

卒論作成者のための特別貸出

対象：博士論文・修士論文作成者

卒業論文作成者（全ての学科）

受付期間：10/1（月）～12/8（土）

貸出期間：貸出日から30日間

対象資料：図書のみ

冊数：無制限

卒論・修論作成者のための特別貸出対象資料は、大学図書館の図書のみです。

指定図書・雑誌は通常貸出です。

編集後記

新システムが稼動して3ヶ月、ホームページも一新し、初めは戸惑った方もそろそろ慣れた頃でしょうか。今号の特集記事を参考に、更に使いこなしていただければと思います。昨年12月の向田和子さんの講演、ダイジェスト版ですがその楽しいお話し振りをご想像ください。（いしかわ）

短期大学図書館

開館時間

通常：月～金 9:00～18:45

土 9:00～16:00

試験期（7/2～7/30）

月～金 9:00～18:45

土 9:00～17:00

但し、7/31～8/3 9:00～17:45

夏休み期間（8/4～9/14）

月～金 9:00～16:00 土曜休館

休館日

夏休み期間：毎週土曜日

8/8（水）～8/29（水）は、夏期休業

及び蔵書点検のため休館。

試験期の貸出

7/2（月）～7/25（水） 3日間貸出

対象：大学生・短大生

夏休み特別貸出

図書 期間：7/26（木）～9/5（水）

冊数：無制限

AV資料 期間：7/26（木）～9/12（水）

冊数：6点

返却日：9/20（木）

指定図書・雑誌は通常貸出です。

常磐祭のため11/9（金）～12（月）は休館。

詳細や変更は掲示にてお知らせします。

Library Mate 第38号 2007年7月

発行所 実践女子大学図書館
東京都日野市大坂上4-1-1
URL:<http://www.jissen.ac.jp/library/>
実践女子短期大学図書館
東京都日野市神明1-13-1
URL:<http://www.jissen.ac.jp/library/jcol/>

発行責任者 栗原敦